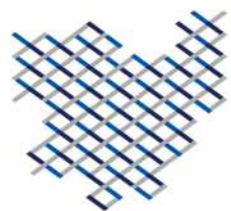


令和8年度

企業変革・スタートアップ・
グロースサポート事業

運営等業務委託

説明資料



Kitakyushu
SDGs Start up
Ecosystem
Consortium

北九州市
スタートアップ推進課



北九州市産業振興未来戦略

戦略の位置づけ

- ✓ 今後のまちづくりの方向性を示す北九州市基本構想・基本計画は、経済成長を最優先課題に位置付け。10年以内に市内総生産4兆円を目指す。
- ✓ 本戦略は、基本構想・基本計画の分野別計画として、「稼げるまち」の実現に向けた具体的な指針。

戦略体系

スローガン | 世界を先導する「グリーン×テック シティ Kitakyushu」～課題解決先進都市への挑戦～

戦略

地域企業の成長・発展と
高付加価値化戦略
〈稼げる企業に変革する〉

産業の裾野を広げる
成長産業創出戦略
〈稼げる企業を創出する〉

「民」が主役の
資源活用戦略
〈稼げる企業が活躍する〉

方策

産業基盤のポテンシャル開花
〈稼げる場づくり〉

学術研究都市の知の活用とGX・グリーン産業の推進
〈稼げる基盤づくり〉

生産性向上と新しい価値創造に向けたDX推進等
〈稼げる企業づくり〉

DE&I推進による誰もが活躍できる環境の整備
〈稼げる人材づくり〉

アテンションを集めるブランディング
〈稼げるきっかけづくり〉

メガリージョンの構築
〈稼げるエリアづくり〉

取組

(スタートアップ関連のみ抜粋)

アジア諸国の成長力を取り込む
対日投資の促進
海外スタートアップの誘致

スタートアップと
多様な掛け合わせによる
新たな価値の創造
スタートアップ
×
課題・市内企業・レガシー産業

エリアで掛け合わせる広域連携
スタートアップ支援の推進
都市間連携・大学間連携

北九州市のスタートアップ支援の方向性

ものづくり・グリーン・ソーシャルAIを中心に、スタートアップが生み出すイノベーションで、世界を先導し成長を続けるサステナブルシティ

もの
づくり

1901年に官営八幡製鉄所が操業を開始して以降、培ってきた“ものづくりのまち”としての産業基盤を生かし、ロボット、半導体、宇宙分野等のディープテックスタートアップの集積と、スタートアップと市内ものづくり企業との協業による競争力強化を目指す

グリーン

高度経済成長期に発生した公害を克服し、環境都市へ生まれ変わった技術・ノウハウを生かし、サーキュラーエコノミーや再生可能エネルギー分野を中心に、グリーンテックスタートアップによるイノベーションの創出を目指す。

ソーシャル
AI

他の大都市に先行して直面している少子高齢化等の社会課題を、AIや量子コンピューティングの活用により解決する
地元へ愛着を持つアトツギスタートアップによる課題解決を支援し、「課題解決先進都市」の実現を目指す

最大限活用

北九州市のポテンシャル

01 ものづくり企業の集積

鉄鋼・化学の素材部材、自動車メーカー、ロボット、半導体産業が集積

- ・ 製造業従業者数：全国11位
- ・ 製造品出荷額：全国15位



安川電機

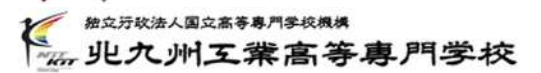
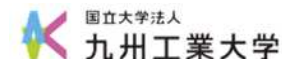
02 グリーン産業の集積

- ・ 北九州エコタウンにはリサイクル企業が集積（日本最大級）
- ・ 再生可能エネルギー導入容量 政令市3位



03 豊富な理工系人材

理工系14校・3,000人以上の人材を毎年輩出



04 北九州学術研究都市（知の集積）

理工系の国公立大学や研究機関が同一キャンパスに集積



北九州市のスタートアップ支援 全体像

方向性

大学発など市内スタートアップの創出、誘致の強化

スタートアップの成長

スタートアップによる課題解決・オープンイノベーション

産学官が連携したスタートアップ支援

COMPASS小倉

COMPASS小倉アクセラレーションプログラム
事業計画作成・資金調達・販路開拓支援

スタートアップ 起業家育成サポート事業

民間の起業家育成プログラムへ補助（100万円）

アントレプレナーシップ教育

小中学生向け起業体験プログラム

PARKS

九州工業大学、北九州市立大学など九州の20大学による
・大学発スタートアップの創出
・アントレプレナーシップ教育
・プレCxO人材確保



開業ワンストップセンター

開業手続を専門家がサポート

スタートアップビザ

外国人による起業の要件を規制緩和

企業変革・スタートアップ・グロースサポート事業

市内スタートアップ成長支援プログラム
市内スタートアップに特化した資金支援・伴走支援

- ・研究開発・実証枠 300万円×2年
- ・事業展開枠 800万円×2年

イノベーション支援プログラム

市内・市外スタートアップによる課題解決・市内企業とのオープンイノベーションへ資金支援・伴走支援

- ・行政課題解決枠 300万円×2年
- ・市内企業協業枠 250万円×2年

北九州イノベーションゲート

北九州市の行政・地域・企業が抱える課題とスタートアップをマッチング

スタートアップ成長支援ファンド事業

北九州市がファンドへの出資を通じてスタートアップの資金調達を支援

認定ベンチャーキャピタル

北九州市が認定したVC（34社）からの資金調達を支援



地域活性化起業人

民間のプロ人材がオープンイノベーションを支援、スタートアップを紹介

スタートアップ 公共調達コミット事業

北九州市の事業所管課による公共調達（随意契約・予算措置）を支援

トライアル発注（政策目的随意契約）

スタートアップ等のプロダクト・サービスを随意契約で公共調達に接続

シェアリングファクトリー

試作品製作から量産化までに必要な設備・機材をシェアリングできる拠点を、民間と連携して整備

推進体制・環境

スタートアップ・エコシステム推進拠点都市

- ・全国13エリアのうちの一つに選定
- ・国による支援

スタートアップ・エコシステム・コンソーシアム

産学官金（65団体）によるスタートアップ支援



スタートアップ都市推進協議会

- ・12自治体が加盟
- ・首都圏マッチングイベントの開催
- ・JETROと連携した海外派遣プログラム
- ・海外大規模イベントへの参加



コミュニティ・オフィス提供



機運醸成イベント

デモデイ・交流会を兼ねた大規模イベント

国家戦略特区

規制緩和によるビジネス環境の整備

雇用労働相談センター

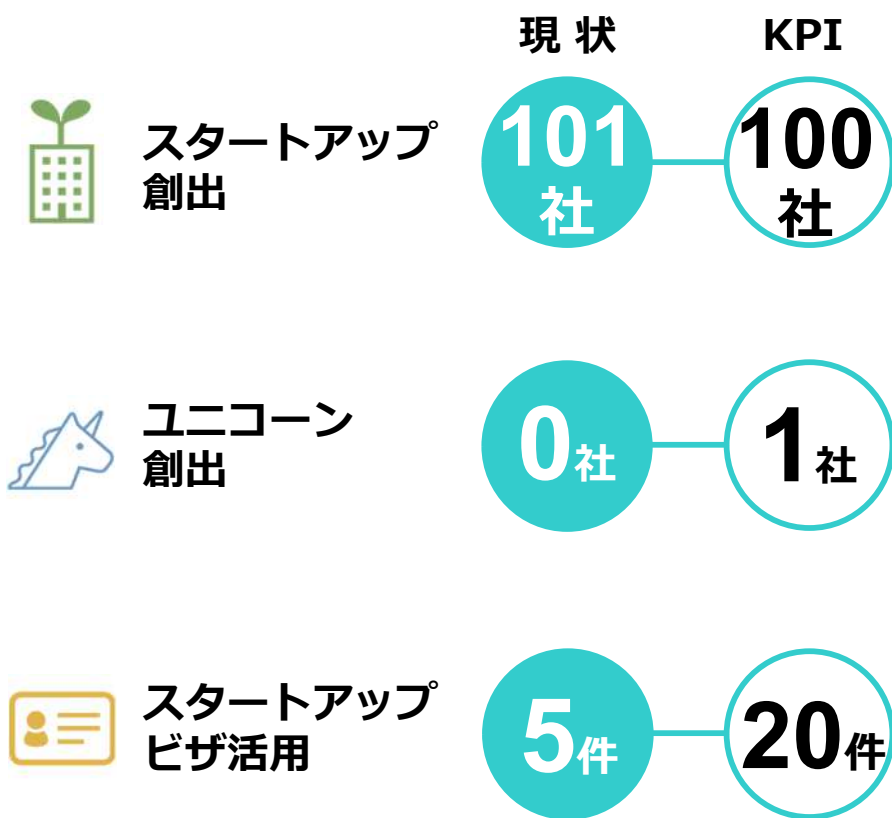
雇用・労務管理に関する相談対応（弁護士・社労士）

北九州市スタートアップ支援施策

KPI ①

スタートアップ・エコシステム 推進拠点都市

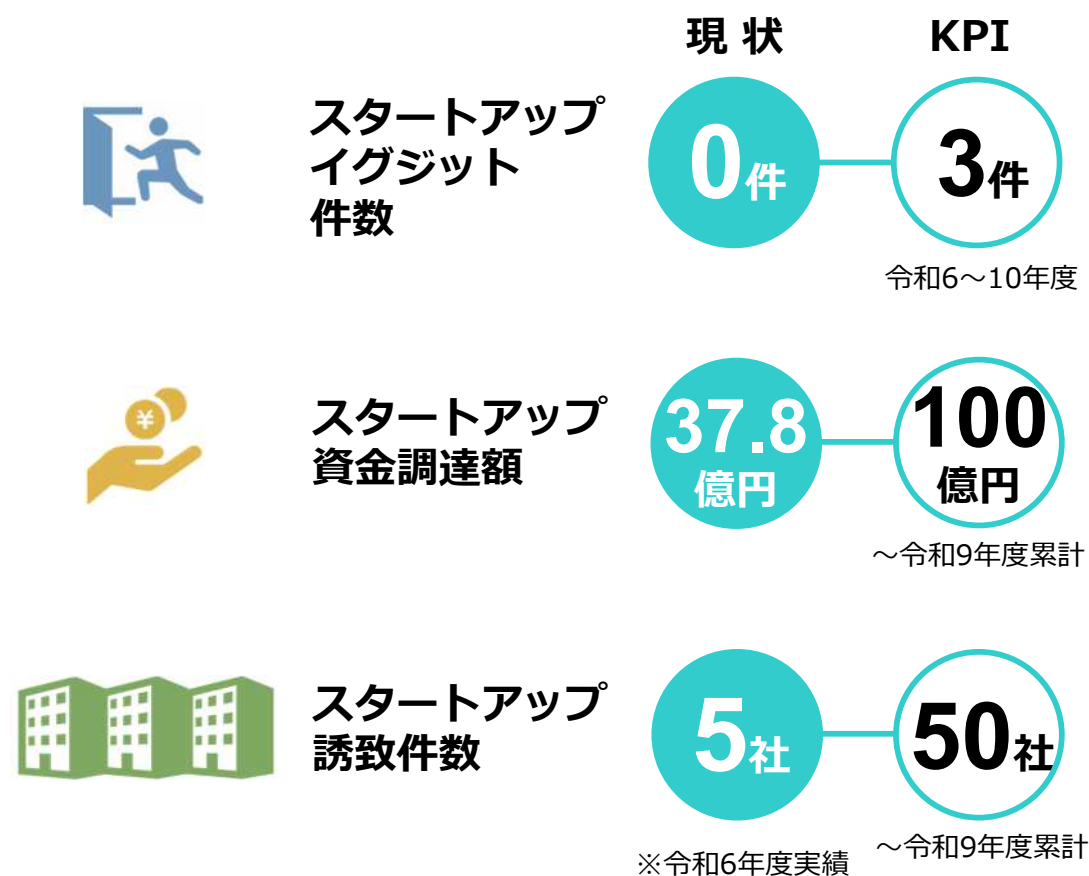
計画期間 令和2～6年度



※拠点都市選定（R2.7月）～R7.3月の第1期の実績

北九州市産業振興未来戦略















計画期間 令和6～10年度



北九州市スタートアップ支援施策 KPI ②

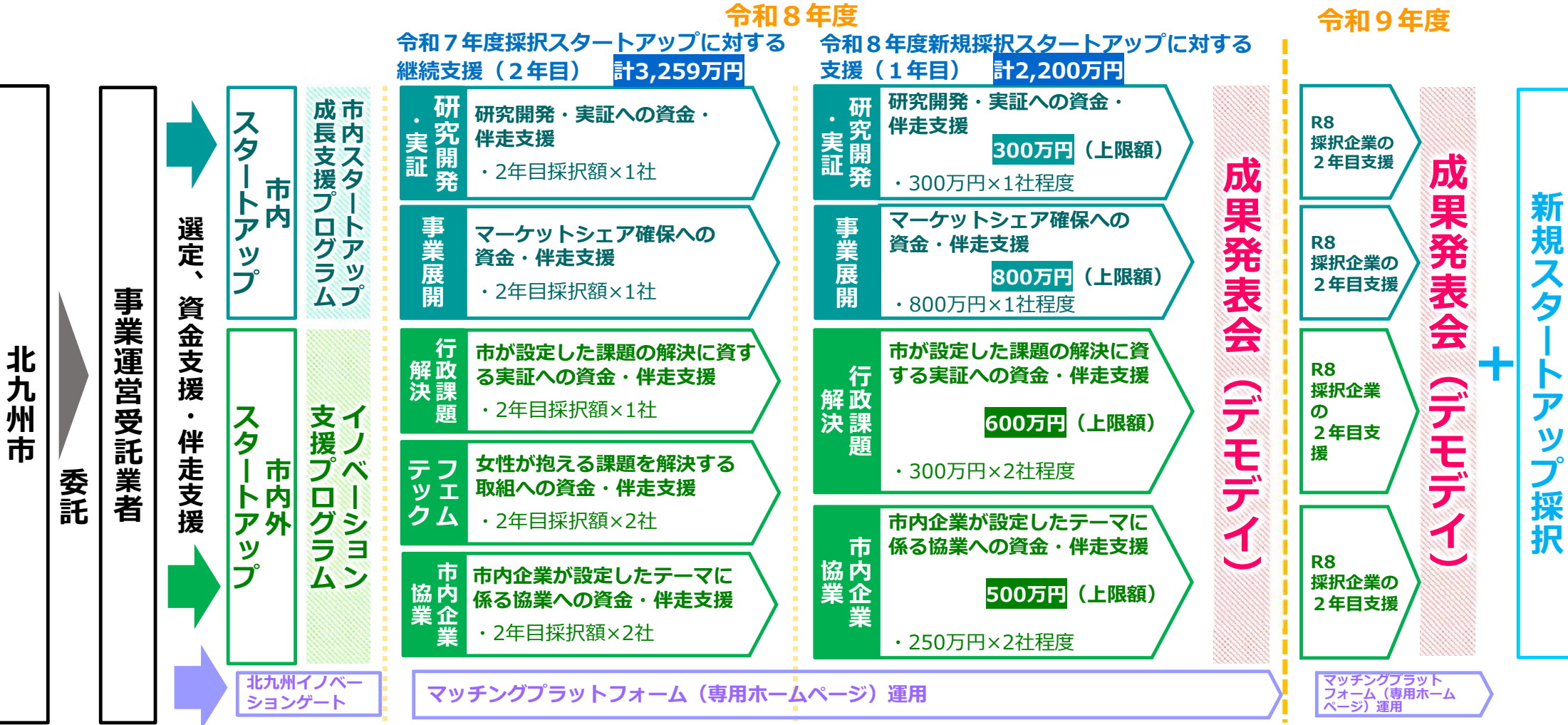
第2期スタートアップ・エコシステム拠点都市

計画期間 令和7～11年度

	現状 (令和2～6年度の累計)	令和9年度末 (中間)	令和11年度末 (最終)
 グリーン分野のユニコーン（上場・未上場含む）で、 海外展開した北九州市発スタートアップの社数	0社	1社	2社
   海外展開を支援したスタートアップの社数	34社	15社	25社
   招聘した海外スタートアップ等の社数	33社	30社	50社
   北九州市 CITY OF KITAKYUSHU 北九州市による公共調達件数	4件	10件	15件
 学発スタートアップの創出数	3社	36社	60社
   企業等とスタートアップの協業件数	9件	10件	15件

企業変革・スタートアップ・グロースサポート事業 〈事業スキーム〉

- ✓ 市内スタートアップに特化した、研究開発・実証、事業展開に対する資金支援・伴走支援を行う成長支援プログラム
- ✓ スタートアップによる行政課題の解決や市内企業との協業に対し資金支援・伴走支援を行うイノベーション支援プログラム
- ✓ 行政や企業等が抱える様々な課題等と、スタートアップをマッチングするプラットフォーム（専用ホームページ）「北九州イノベーションゲート」



市内スタートアップ成長支援プログラム

	研究開発・実証	事業展開
内容	市内スタートアップによる研究、製品・サービスの開発・改良又は実証実験等に対する資金支援・伴走支援	市内スタートアップによる製品・サービスのプロダクト・マーケット・フィット（PMF）のための活動等に対する資金支援・伴走支援
支援対象	未実装の製品・サービスの研究開発・実証を希望するシード期の市内スタートアップ 1社程度	実装された製品・サービスのPMF達成を希望するアーリー期の市内スタートアップ 1社程度
支援期間	最大 2 年度	
支援額	2年度で最大 600万円 /社 1年度あたり最大 300万円 /社	2年度で最大 1,600万円 /社 1年度あたり最大 800万円 /社
助成率	10分の10	
対象経費	土木・建築工事費、機械装置等製作・購入費、研究開発費、消耗品費、保守・改造修理費、外注費、その他経費 ※人件費（労務費）及び旅費は対象外 8	

イノベーション支援プログラム

	行政課題解決	市内企業協業
内容	北九州市が設定した課題を解決するためのスタートアップによる研究、製品・サービスの開発・改良又は実証実験等に対する資金支援・伴走支援	スタートアップと市内企業との協業による研究、製品・サービスの開発・改良又は実証実験等に対する資金支援・伴走支援
支援対象	北九州市が設定した行政課題を解決する技術・サービスを持つ市内又は市外スタートアップ 2社程度	市内企業が協業を希望する市内又は市外スタートアップ 2社程度 ※市内企業の同意を得た上でスタートアップが応募すること
支援期間	最大 2 年度	
支援額	2年度で最大 600万円 /社 1年度あたり最大 300万円 /社	2年度で最大 500万円 /社 1年度あたり最大 250万円 /社
助成率	10分の10	
対象経費	土木・建築工事費、機械装置等製作・購入費、研究開発費、消耗品費、保守・改造修理費、外注費、その他経費	

支援対象スタートアップ等の定義・要件（主なもの）

スタートアップ

次のいずれにも該当する企業をいう

- ① 中小企業基本法第2条に規定する中小企業者であって、みなし大企業に該当しないこと
- ② 法人格を有すること
- ③ 設立してから15年以内であること
- ④ 株式市場に上場していないこと

市内 スタートアップ

次のいずれかに該当する企業をいう

- ① 法人登記簿上の本社又は本店が、北九州市内にある企業
- ② 主たる事業所が、北九州市内にある企業

市内企業

次のいずれかに該当する企業をいう

- ① 法人登記簿上の本社又は本店が、北九州市内にある企業
- ② 北九州市内に事業活動を行う拠点があり、かつ常勤の従業員を雇用している企業

2年度目の支援

- ① 本市の予算措置状況によるため、支援の中止や支援額の縮減があり得る
- ② 1年度目の取組結果や2年度目支援の必要性を審査し、支援の可否を決定する

令和7年度採択企業（2年目支援対象企業）

市内スタートアップ成長支援プログラム（研究開発・実証枠）：1社

企業名	令和8年度採択額	所在地	事業内容
Kick Space Technologies(株)	受託者のみに開示	北九州市戸畑区	超小型人工衛星（10kg級）の設計・製造・運用サービスを提供

市内スタートアップ成長支援プログラム（事業展開枠）：1社

企業名	令和8年度採択額	所在地	事業内容
(株)ParaLux	受託者のみに開示	北九州市小倉北区	結婚式の準備～実施において必要なツールが揃うオールインワンプラットフォーム「ブラプラ」シリーズを展開

イノベーション支援プログラム（行政課題解決枠）：1社

企業名	令和8年度採択額	所在地	事業内容
(株)ミライクルラボ	受託者のみに開示	東京都千代田区	アントレプレナーシップ教育や探究学習、地域と連携した実践型プロジェクトを提供

イノベーション支援プログラム（フェムテック枠）：1社

企業名	令和8年度採択額	所在地	事業内容
Flora(株)	受託者のみに開示	東京都中央区	女性特有の健康課題をAIとデータで解決し、女性の活躍と健康経営を支援

イノベーション支援プログラム（市内企業協業枠）：2社

企業名	令和8年度採択額	所在地	事業内容
(株)TOMUSHI	受託者のみに開示	秋田県大館市	有機廃棄物を活用したカブトムシの生産や、昆虫に関わる製品の研究開発・販売
(株)HorseSheep Monkey	受託者のみに開示	北九州市戸畑区	太陽光発電設備火災を環境に優しい黒色泡で消火する黒色消火剤の開発・販売

事業スケジュール（予定）

令和8年

3～5月下旬

- ・ **運営事業者の選定**（契約締結後、スタートアップ公募に向けた準備）
- ・ベンチャーキャピタルの認定（スタートアップ推進課が実施）

6～7月上旬

スタートアップ公募

- ・市内スタートアップ成長支援プログラム（2社程度採択予定）
- ・イノベーション支援プログラム
（行政課題解決枠：2社程度採択予定、市内企業協業枠：2社程度採択予定）

7月下旬

審査会（スタートアップの採択）

- ・外部有識者及び本市職員で構成する審査会（書面+プレゼンの2回実施する場合がある）
- ・評価項目：事業成長性、実証実験の実現可能性、社会的インパクト、本市への貢献度

R8. 8～R9. 2月

スタートアップ支援

- ・資金支援、伴走支援、事業の進捗確認、経費モニタリング 等

R8. 10～R9. 3月

スタートアップ機運醸成イベント「WORK AND ROLE」

- ・採択スタートアップの取組紹介、有識者によるトークセッション、スタートアップのプロダクト・サービスのブース展示、交流会 等

3月

- ・経費の精算、取組実績の取りまとめ
- ・2年度目の支援を希望するスタートアップの審査・更新

令和9年

北九州市認定ベンチャーキャピタル

34社のベンチャーキャピタル等が、北九州市のスタートアップ・エコシステムの発展に協力

令和7年度 認定VC：20社 ※認定期間：令和9年3月末まで

名称	所在地	名称	所在地	名称	所在地
(株)FFGベンチャー・ビジネスパートナーズ	福岡市	日本ベンチャーキャピタル(株)	東京都	(株)みらい創造インベストメンツ	東京都
QBキャピタル(株)	福岡市	epiST Ventures(株)	東京都	山口キャピタル(株)	下関市
GxPartners有限責任事業組合	福岡市	(株)東京大学イッジキャピタルパートナーズ	東京都	レオス・キャピタルパートナーズ(株)	東京都
栖峰投資ワークス(株)	京都市	HAKOBUNE(株)	東京都	AAファンド2号有限責任事業組合	東京都
ベータ・ベンチャーキャピタル(株)	福岡市	ひびしんキャピタル(株)	北九州市	(株)ゼロワンブースターキャピタル	東京都
DRONE FUND(株)	東京都	三菱UFJキャピタル(株)	東京都	ユナイテッド(株)	東京都
SGインキュベート(株)	福岡市	(株)デライト・ベンチャーズ	東京都		

令和6年度 認定VC：14社 ※認定期間：令和8年3月末まで（更新手続き中）

名称	所在地	名称	所在地	名称	所在地
ANRI(株)	東京都	(株)エフベンチャーズ	東京都	(株)HERO	東京都
AAファンド有限責任事業組合	東京都	Gazelle Capital(株)	東京都	Beyond Next Ventures(株)	東京都
インキュベイトファンド(株)	東京都	(株)先端技術共創機構	東京都	Full Commit Partners(株)	東京都
(株)NCBベンチャーキャピタル	福岡市	(株)Deep30	東京都	9Capital合同会社	北九州市
ミライドア(株)	京都市	(株)ディープコア	東京都		

➔ 認定VCから出資を受けるスタートアップは、審査の際に加点

令和8年度の伴走支援（事務局モニタリング）

- ✓ 令和8年度の支援期間は、採択日（R7継続採択は4/1、R8新規採択は7/末頃）～令和9年3月31日。
うち、採択日～令和9年2月28日が、取組の実施期間かつ
当該期間に発注した経費が資金支援の対象となる。
- ✓ イベントで取組発表（開催日等未定）。

	R8.7月	R8.8月	R8.9月	～	R9.2月	R9.3月
マイルストーン	4/1、7/末 採択			10～3月：WORK AND ROLE	取組発表	
採択企業	取組の実施期間					事業報告 ※3月中旬
	資金支援対象期間（この間に発注した経費が対象となる）					発注先へ、3月末までに支払い
事務局	↑ キックオフ ・経費管理説明 ・伴走支援ヒア	↑ モニタリング ・経費執行確認 ・事業進捗確認	↑ モニタリング ・経費執行確認 ・事業進捗確認	↑ モニタリング ・経費執行確認 ・事業進捗確認	↑ モニタリング ・経費執行確認 ・事業進捗確認	令和8年度事業完了手続 ・資金支援額確定 ・事業報告確認
主な提出書類	7月 概算払い請求申請書 ※概算払いを希望する場合 提出期限： 8月中旬	毎月（7月～） 経費支出明細、経費のエビデンス資料 随時 事業変更承認申請書 ※事業実施方法の主要な内容を変更する場合				3月 ・実績報告書 ・事業報告書 ・精算払い請求申請書 ※概算払いを受けなかった場合

マッチングプラットフォーム「北九州イノベーションゲート」(概要)

- ✓ 行政や企業等の課題・新しいチャレンジ(以下、課題等)を「見える化・集約化・共有化」し、スタートアップとマッチングすることで、課題等解決・共創を促進するwebサイト
- ✓ 単なる課題解決だけではなく、共創により新たな価値を生み出すことを目的とする



主な希望仕様

項目	期限
ブランドイメージの継承	<ul style="list-style-type: none">・ 現「北九州イノベーションゲート」のブランドイメージを損なわないこと。
課題掲載支援	<ul style="list-style-type: none">・ 課題を登録・編集できる機能を備えること。・ 課題掲載にあたり、相談できる仕組みを整えること・ 掲載される課題がスタートアップにとって提案しやすいものとなるよう、課題の言語化・具体化（解像度の向上）を支援すること。
マッチング支援	<ul style="list-style-type: none">・ スタートアップに広く周知し、マッチング促進に努めること。・ 課題掲載者及びマッチング希望者からの相談に応じ、適切に対処すること（過年度掲載者含む）。
稼働状況の見える化	<ul style="list-style-type: none">・ 各課題の稼働状況が把握できる仕組みを有すること。（「募集中」「進行中」等のステータスを明示する等）
課題収集・活性化策	<ul style="list-style-type: none">・ 北九州市と連携し、ニーズの掘り起こしを行うこと。・ 効果的な情報発信を行い、プラットフォームの活性化に努めること。
情報セキュリティ及びアクセシビリティ	<ul style="list-style-type: none">・ 「北九州市情報セキュリティポリシー」および「北九州市ホームページ作成ガイドライン」を遵守し、アクセシビリティ（高齢者・障害者への配慮）とユーザビリティに優れた設計とすること。
その他、本マッチングプラットフォームをより良いものにするため実施すべき内容	<ul style="list-style-type: none">・ 事業目的の達成に資する独自の実施内容（行政や企業を巻き込むための施策等）があれば提案すること。

公募概要

業務委託名

令和8年度企業変革・スタートアップ・グロースサポート事業運営等業務委託

委託期間

契約締結日から令和9年3月31日
(令和8年5月下旬契約締結予定)

委託料 (限度額)

67,083,000円
(消費税及び地方消費税の額を含む)

参加資格

次の要件の全てを満たしている者であること。

- (1) 地方自治法施行令(昭和22年政令第16号)第167条の4の規定に該当しない者であること。
- (2) 応募時点で北九州市物品等供給契約の競争入札参加者の資格及び審査等に関する規則(平成7年北九州市規則第11号)第6条第1項の有資格業者名簿に記載されていること。
- (3) 本市から指名停止を受けている期間中でないこと。
- (4) 本業務に関して専門的な知識及び実績を有しているほか、従事者の守秘義務の徹底など、情報セキュリティに関して十分な体制を有している者であること。
- (5) 業としてスタートアップ等への投資機能を有していないこと。

運営事業者選定スケジュール

内 容	期 限	提出書類等
質問書提出期限 (各事業者→スタートアップ推進課)	4月3日(金) 17時必着	質問書(別紙3) ※課メールアドレスあて
質問書回答 (スタートアップ推進課→各事業者)	4月8日(水)	本市ホームページで公開
参加意向書提出期限 (各事業者→スタートアップ推進課)	4月13日(月) 17時必着	参加意向書(別紙4) ※課メールアドレスあて ※提出しない場合は提案不可
企画提案書等提出期限 (各事業者→スタートアップ推進課)	4月28日(火) 17時必着	①企画提案書概要(別紙5) ②企画提案書 ③見積書 ※①～③のPDFデータ(提案者名「有」と「無」)を、 課メールアドレスあてに提出 ※提出しない場合は辞退とみなす
プレゼンテーション審査会 (現地参加 又は オンライン参加 を選択)	5月中旬 ※予定	・会場：北九州市役所 ・説明：15分+質疑：15分(予定)
審査結果の公表(受託候補者の特定)	5月下旬 ※予定	・本市ホームページで公開 ・通知の送付
・仕様の協議・契約締結 ・スタートアップ公募の調整	6月上旬頃	6月中旬頃： スタートアップ公募開始

委託業務内容（仕様書） ・ 審査内容

項目	委託業務内容・審査内容	配点
市内スタートアップ 成長支援プログラム	スタートアップの公募に係る公募要領・応募様式の作成、説明会運営支援、応募書類の確認・取りまとめ、採択に係る審査会の企画及び運営	10点
	採択したスタートアップに対する資金支援・伴走支援及び事業進捗の把握 等	10点
イノベーション支援 プログラム	スタートアップの公募に係る公募要領・応募様式の作成、説明会運営支援、応募書類の確認・取りまとめ、採択に係る審査会の企画及び運営	10点
	採択したスタートアップに対する資金支援・伴走支援及び事業進捗の把握 等	10点
北九州イノベーショ ンゲート	マッチングプラットフォーム（専用ホームページ）「北九州イノベーションゲート」の管理・運営	10点
	マッチングプラットフォーム（専用ホームページ）「北九州イノベーションゲート」をより良いものにするための提案	10点
事業全般	広報活動 本市のスタートアップ支援の取組を、様々な広報ツールを活用して、広く市内外に発信し、スタートアップ、ベンチャーキャピタル、企業及び学生等が本市に関心を持つような広報活動を行う	10点

※ その他の審査内容：①業務目的の理解度、KPIの内容・達成への取組概要（20点）、②運営体制の充実度、業務実績（10点）

※ 詳細は、実施説明書及び仕様書を参照